Creative Enzymes®

ネイティブ・シュードモナス属 サルコシン脱水素酵素

Cat. No. NATE-0663

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、サルコシン脱水素酵素（EC 1.5.99.1）は、サルコシンのN-脱メチル化反□を触媒してグリシンを生成するミトコンドリア酵素です。この酵素は、他の受容体とともに供与体のCH-NH基に作用する酸化還元酵素のファミリーに属します。サルコシン脱水素酵素は、サルコシンへのジメチルグリシンの脱メチル化反□を触媒するジメチルグリシン脱水素酵素と密接に関連しています。サルコシン脱水素酵素とジメチルグリシン脱水素酵素の両方は、補因子としてFADを使用します。サルコシン脱水素酵素は、電子移動フラボプロテイン（ETF）によって呼吸性酸化還元連鎖に接続されています。
別名	サルコシン脱水素酵素; EC 1.5.99.1; サルコシンN-脱メチル化酵素; モノメチルグリシン脱水素酵素; サルコシン: (受容体) 酸化還元酵素 (脱メチル化); 37228-65-2; EC 1.5.8.3

製品情報

由来	シュードモナス属
形態	約60%のスクロース、10%のリン酸カリウム緩衝塩、および微量のEDTAを含む凍結乾燥粉末
EC番号	EC 1.5.99.1
CAS登□番号	37228-65-2
活性	0.5-1.5 ユニット/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、pH 7.5、37°Cで1分あたり1.0 μmoleのサルコシンをグリシンとホルムアルデヒドに□換します。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C